

「時間を守る」とは…

校長 小菅 みちる

大型連休が終わりました。この連休は、家族との時間を大切にしたり、部活動に打ち込んだり、友人と出かけたり、のんびり過ごしたりと、思い思いの時間を過ごすことができたことと思います。

さて、学校は平常の生活が戻ってきました。そこで改めて「石中生のあたりまえ」の1つ、「チャイム始業」についてお話ししたいと思います。「チャイム始業」とは「時間を守る」ことだと、以前からお伝えしています。みなさんは「時間を守る」と聞くと、どんなことを思い浮かべるでしょうか。「遅刻をしないこと」とか「チャイムが鳴る前に席に着くこと」などでしょうか。たしかに、それも大事です。でも私は、時間を守るというのは、「時計を見て行動する」ということの他にも大切な意味をもっていると思うのです。

「時間を守る」というのは、「相手を大切にすること」です。たとえば…3年生はもうすぐ京都・奈良へ修学旅行に行きますが、そのときに一人だけ集合時間に来なかったらどうなるでしょう。みんなが待つことになります。なかなか出発できず、その日の行程が変わってしまうのです。つまり、時間を守らないというのは、自分だけの問題ではなく、周りの人の時間も使ってしまう、ということなのです。

反対に、時間を守れる人は、「この人は信頼できるな」と思われます。部活動でも、行事でも、社会に出ても、最後に大事になるのは「信頼」です。勉強ができることも大切。運動ができることもすばらしい。けれども、「この人なら安心して任せられる」と思われる人は、とても強いです。そして、時間を守れる人は、自分の生活も整っていきます。朝に余裕があると、気持ちも落ち着きます。忘れ物も減ります。心にも余裕ができるので、人にも優しくできます。それに対して、いつもギリギリだと焦ってしまって、イライラしたり、ミスが増えたりします。

だから、時間を守るというのは、ただのルールではなく、自分と周りを大切にできる力なのです。

そうは言っても、私自身も「まだ大丈夫だろう」と、時間を守らずにいて、何度か痛い目をみたことがあります。高校時代などは「あと5分寝ていられる」と思って寝ていたら結局寝過ぎてしまい、慌ただしく家を飛び出して「途中の横断歩道の信号が青でありますように！」と念じながら全速力で駅まで走ったことが何回かありました。そんな日は余裕がないので一日中不快な気持ちが続きませんでした。

どうかみなさんはそうならないように、ぜひ、「時間を守ること～相手を大切にすること～」を意識して毎日をご過ごししてほしいと思います。きっと、一日が変わるはずですよ。

大田区子どもガーデンパーティー ～ 今年もバルーンアートを 披露しました ～

4月26日(日)に洗足池公園にて、第75回大田区子どもガーデンパーティーが開催されました。子どもガーデンパーティーは、戦後貧しい日本の子どもたちが、少しでも楽しい時間を過ごせるようにと催されたことが始まりです。その由来通りに当日は多くの子どもたちの笑顔が溢れるパーティーとなりました。

当日は、快晴の下、額に汗を流しながら旧中央委員会を中心としたメンバーのみなさんが、地域のこどもたちを対象にバルーンアートを披露し作ってあげました。夏のような日差しの中「君は何が良い？キリン？それとも剣？」や「じゃあ、あのオレンジ色のお兄さんを作ってもらってね！」など、地域のために、石中の代表として頑張ってくれました。

剣を作ってもらったある親子が「あのお兄ちゃん優しいね！」や「あっちのお姉ちゃんはウサギを作るのが上手だったよ！」など、微笑ましい姿がたくさん見られました。また、受付を済ませた幼い子の手を引いて案内してあげる姿がとっても印象的でした。

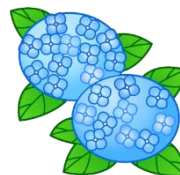
また、大田区青少年対策委員会のジュニアリーダーの一員として2年生の女子が1名が「ヒッピー ホッピー イースター」のブースの運営をしていました。

子どもガーデンパーティーへの参加は、石川台中の四大ボランティアの1つですが、個人としてもこうした活動を通してボランティアを行っている生徒がいることをうれしく思います。

◆中央委員会有志メンバー

<3年生> 10名

<2年生> 5名



★ 学校改築ニュース ★

学校改築に向けての工事が進んでいます。4月号でもお知らせしたように、3階美術室前や2階音楽室前にはバルコニーが設置され、1階金工室前の廊下が体育倉庫になるなど、学校の様子は大きく変わりました。

西側校舎やプール、体育倉庫は工事用の仮囲いで覆われ、いよいよ解体工事がはじまります。騒音や振動で学習活動に支障がないよう、工事業者と連携をとり、注意を払いながら工事を進めています。



工事現場



1階体育倉庫



3階バルコニー

また、4月13日(月)に石川台中学校のシンボルツリーのけやきの木が伐採されました。朝から枝の伐採が始まり、夕方には大木が切り倒されました。午後の保護者会に来校された方々からもけやきの伐採を惜しむ声が聞こえました。けやきの木は、今後、テーブルなどの教育家具に姿を変えて石川台中学校の新校舎で使われる予定になっています。

また、「けやきの子像」については、しばらく仮置きとなりますが、新校舎ができたときには2代目けやきの近くに設置する予定です。



けやきの子像

学校公開が行われました

4月25日（土）に学校公開が行われました。ご参観くださった保護者、地域の皆さま、ありがとうございました。

今年も「生徒会朝礼」の様子から参観していただきました。「生徒会朝礼」は、各委員会や生徒会活動の内容を自分たちで報告する活動です。「生徒会朝礼」で委員長たちが堂々と報告している姿がとても印象的でした。

授業公開では、どの学年・学級も大勢の方に授業を参観していただくことができました。

体育祭に向けて練習開始！

6月6日（土）に実施予定の体育祭に向けて、準備が進められています。校舎改築工事のため、当初、近隣の小学校の校庭をお借りして実施することも考えましたが、本校の校庭で同等の広さを確保できるため、例年より手狭になりますが本校の校庭で体育祭を行います。

体育祭に向けて実行委員会でスローガンを考えたり、選手決めを行ったり、学年種目の練習をはじめたりと、着々と準備が進められています。

今年の学年種目は、1年が「足並みそろえて」、2年とA組が「大なわとび」、3年が「ムカデ競争」です。この他に各学年の「全員リレー」、「紅白対抗綱引き」、「紅白対抗積み木リレー」、「紅白対抗リレー」を行います。当日の熱戦を楽しみにしててください。



1年「足並みそろえて（二人三脚）」練習風景